

A ブロック全作品と講評

天と地

www.columnland.net

代わりに隣のやつが突かれてたら

今頃俺はデパ地下にいたんだろうな。

太陽は地球の周りを廻っている、この事を信じている人はどれくらいいるだろうか。馬鹿じゃねえの、そんなもん信じるわけがない、考えられないと感じる人も多いであろう。ところが数年前、小学生の天体の理解が話題になった。天動説を信じている小学生が少なからずいる事がアンケートでわかったらしい。その際地動説も知らぬ小学生、と子供を揶揄する人がいた。しかし、何も教わらない状態で空を見上げていれば、太陽は地球の周りを回っている、と考えるのはごく自然な事であり、地動説を教える大人が批判するのは問題がある。そもそも天動説が本当に間違っているのかどうか、大人は真剣に考えたことがあるのか。

ただひたすら落ちる夢を見る。それは、真冬の夜の廃ビルの上から地面に向けての紐なしパンジーだったり、日曜昼間に都会の皆様への最後の挨拶だったり、夕方の校舎の屋上から級友たちへの宣戦布告であつたり。場面も主張も、自分すらも違っているが、大事な部分は何一つ変わらない。上から下へ。空から土へ。天から地へ。重力加速度を一身に受けて落下していく。そのときに何を考えていたかなんて起きたら覚えていないのに、無理やり空気を裂いて進む感覚だけぼんやりと残っていて。まあ、それすらも次第に薄れていってしまうのだけれど。夢なんてそんなものだ。いつまでも残るのは落ちる夢を見た、という面白みもない事実だけ。だから、いつからか夢日記をつけることにした。忘れないように。いつでも思い出せるように。今では二冊目の半ばぐらいまで書き進んでいて、一晚の夢が一頁では収まらないようになっていた。つまらない僕の人生より、夢の住人達の方が中身が詰まっていて。一人として同じ人はいないのに結末はいつも一緒で、そこが少し可笑しかった。

今日も同じ夢を見る。会場は鉄塔だった。広い畑の近くの無骨な鉄塔。こんな寂れた土地には似つかわしくないぐらい立派な鉄の建造物は、十分な高さを備えていた。頂上からは空がとても近く感じた。何を植えているのだろうか、青々とした緑が鮮やかに目に飛び込んでくる。視界の端を大きな川が横切っていて、昼前の爽やかな光をきらきらと反射させていた。

悪くない気分だった。もうすぐ命をかけた大一番だというのに、微塵も緊張もなくて。ここ最近の陰鬱とした気持ちと違って、ただ晴れ晴れとしていた。もう何もなくなっていいのだ、という後ろ向きな希望がそうさせているのかもしれないが、そんなことはどうでも良かった。大事なのはこれから落ちるということだけ。予習はさんざんやった。失敗することもおそらくないだろう。ただ一つの懸念材料は、今日は僕が主役だということだけだった。それはたぶん初めてのことだ、おそらくこの後にもないことだろう。

夢を見続けるのにも飽きてしまった。もう僕には無理だった。世の中には飛べる人間とそうじゃない人間がいて、自由に羽ばたくためには僕の体は重すぎたのだ。いろんなしがらみが僕の体を地に縛り付けていて、もう歩くことすらできなくなってしまった。足に絡みつく忌々しい力に抗って、僕は最後の一步を踏み出した。

今日も、落ちる夢を見る。

ボタン！

『やあ、雨ちゃん』

「大地くん、いきなりいめんね」

『いつものことじゃないか』

君が天気予報に従わないのは』

「あのね……」

『分かっているよ、また天とケンカして』

飛び出して来たんだろ？』

「天くんったらひどいんだよ！」

いつも太陽ちゃんと仲良くして」

『はは、本当にいつものことじゃないか』

「でもっ」

『でもさ太陽ちゃんはずっと遠くにいるじゃない。』

あいつの一番そばに入れるのは君だけなんだよ。』

「……」

『太陽ちゃんや僕じゃあいつの奥深くまで』

分かってやれないから、あいつのこと頼むよ』

「大地くん優しいんだね……」

いつも私のこと優しく受け止めてくれる……」

『でも、僕じゃダメなんですよ？』

「……うん。」

『ほら、天のところに戻るんだろ？』

早くいかないと、ね？』

「ありがと、大地くん。じゃ、行ってくるね。」

ボタン……

【次回予告】天君のところに帰ると決めた雨ちゃん。しかし

彼女は元カレの海のもとに引き寄せられ……

来週の「水の循環」もお楽しみにね！

汝、為して天より命預かり給うたのか

汝、為して此の地を生き驅けるのか

汝、死してこの問解かんとすれば如何なるか

若しや其の答見つかるやも知れぬ

然し其の衣鉢を伝得ること叶わず

汝、何故死を思慮するか

安心立命で居よとは言えぬ

暗中摸索で構わぬ

此の世、有為転変也

汝、数多の同士の祖先也

同胞、驥尾に附し生きる為

汝、高論卓説は要らぬ

旧態依然に在つては為らず

然れども

汝、唯々生きるのだ

天地無用

(誤) 上下を逆にしてもよい

(例) 世の中ね顔かお金かなのよ

(正) 上下を逆にしてはならない

(例) 鯛釣り船に米押しダルマ

(日本人の3割が誤解している)

犍陀多(かんだた)は大きな声を出して、

「こら、罪人ども。この蜘蛛の糸は俺のものだぞ。お前たちは一体誰に尋いて、のぼって来た下りろ。下りろ。」と喚めきました。

その途端でございます。今までも何ともなかった蜘蛛の糸が、急に犍陀多のぶら下がっている所から、ふつりと音を立てて切れました。

犍陀多は再び地獄へ戻ってまいりました。犍陀多の後に一緒にのぼってきた罪人たちの多くは針山に落ちました。そして大半の罪人やなんと鬼までもが針に刺されて死んでしまいました。鬼も地獄から抜けたかったのでございましょう。

犍陀多は鬼の遺体から棍棒を盗むと、針山を降りました。ふもとには青鬼が一匹居りました。犍陀多は後ろからこつそりと近づき、棍棒を思い切り振りしました。棍棒は鬼の後頭部に当たり、鬼はあっさりと倒れました。犍陀多は脱獄できなかつた腹いせに、そのまま他の罪人も手当たり次第に棍棒で殺し

ていきました。最も、地獄界では人が死んでも鬼が呪文を唱えるだけで元通りに復活するのでございしますが、近くの鬼は犍陀多が皆殺しにしてしまいましたので復活することもありませんでした。

犍陀多は歩き続け、閻魔大王がいらっしゃる宮殿にやってまいりました。この男は閻魔大王を倒して、地獄から抜け出そうと考えたのでしよう。

しかし、さすが宮殿です。警備の鬼の数もとても多く、犍陀多はあつという間に捕えられてしまいました。犍陀多は、大泥棒をして地獄に落とされたあの日と同じように閻魔大王のいる場へ連れてゆかれしました。閻魔大王は鬼の形相で、「犍陀多、お前は大泥棒の罪で入獄した。この度、脱獄未遂と殺人の罪を加えて釈迦がもう手助けできない無間地獄へ処す。すべて見ておつたぞ。」

お釈迦様が蓮池の中をのぞき込んでも犍陀多を見つけることは二度と出来ませんでした。

『蜘蛛の糸連続殺人事件』

僕は人の子ではなかった
でも僕は人間を演じられていた
僕は権威に胡坐をかく人が嫌いだった
でも僕は権力を手に入れたかった
僕は他人の失敗が楽しかった
でも僕は間違えることを恐れた

ああ

また僕は思うのか
のほほんと暮らす人間どもを
じやまな奴らだと
やっぱり人間どもは
くずなんだなあと

地道な努力をする人よ
地位にすがっている人よ
地獄に堕ちろ
地獄に堕ちろ

僕がそう思うことが僕の生きる理由
でも僕は滅びる運命なのだ

だって僕はひねくれものの天邪鬼

『天地がひっくり返る程の』

絵とか物語を見るに、天使は服を着ていないことが多い。故に我の可愛い天使、和泉天使も服を着なければいいと思う、否、思うではない、如何にして脱がすかである。待つてはいけない。何事も能動的にいかなければ必ずや後悔することになる。これは今まで「いや待つて、その発想はおかしい」「……う」

「いやいやいや、その『お前何言ってるの?』って顔もおかしいって……」

せっかく持論を展開しようとしていくという時に、真麻深香が「何言ってるのこのクズ?」って顔をしながら横槍を入れてきた。これからって時に!

「あなたの性格を考えるに、要は天使ちゃんと恋人になりたいって話したいの?」

「え、ちよつ! こつ、ここ故意、恋びつ……濃い……微糖? HAHHAH、今はコピーの話は」

「わっかりややすー! 照れ隠しで脱がす云々言ってたとか、子どもか!」

煽ってくる深香に対し、ぐぬぬとしか言えなかった。合ってるから怖いよ……。

「それより、私にそんな話をするつてことは助言が欲しいつてことよね。ずばり言わせてもらおう」

深香は少しためを作り、私は何でも知っていると云わんばかりの顔をしながら

「進みなさい。物語の様に、ラスト数行で全てが明らかになっての、天地がひっくり返るかのようなんぞでん返してないんだから何て言うのだった。……え、ええと」

「それはつまり、どういう意味です?」

「無理なもんは無理なんだから、とりあえず当たって砕けてこいつてことよ」

み、身も蓋もねえ!

なんやかんやで、天使を喫茶店に呼び出すことが出来た。そして、なんやかんやはなんやかんやである。誘った時、緊張の余りキョドリまわったり噛みまわったことなんて、みつともなくて思い出したくもないわ! しっかり思い出してるやん! うわー、うわわ

!!……死にたい。

そしてそんな天使と言えば、口の端に生クリームを付けたまま、ちくわが刺さったパフエを食べている最中である。……そのクリームは振り? 振りなんですかー?

「……何か?」

クリームを取ってあげるか否か迷っている、天使が急に話しかけてきた。

「え? ど、どういうこと?」

「いえ、余りにこちらをじつと見るので、何かあるのか?」

え、そ、そんなに見てた!? 自覚ないつてわ! 気をつけなさい。

「えつと、何で自分が選ばれたのかな?」

全くもって後付けの問いではあったが、天使はスプーンを口にしながら小首を傾げた……か、可愛すぎる! ……いかん、自分可愛いはつかな。

「ダーツとかルーレットとかですかねえ?」

「はい?」

「神様が暇潰しがして適当に決めてるので、まあそこら辺かなという事です!」

「そんなんで選ばれたとか……不条理過ぎる!」

「まあ、製作期間が七日程しかないこの世界ですからね、不条理なんてない方がおかしいです」

「いや、そういうことではないですよ……!」

とは言ってみたものの、ふふ、冗談です、なんて殺人級に可愛く笑うものだから、何かもうそういうことでいいような気がしてきた……つて、駄目だった! 今、当初の目的を完全に忘れてたつて! 呼び出した理由、それは、

「えつと、急であれなんだけどさ、あの時のやくそ……ああ、それは車だ。ええと……い、言いたいことがあるんだけど」

告白だ。そう、告白するためののだ。い、和泉天使さん! よければ自分と……い、自分! 言え! 言つてしまえ!

「付き合ってください!」

言つて頭を下げた刹那、周囲が一斉に無音になった気がした。天使は無言で、自分も無言、静寂が耳に痛く、さすがに耐え切れなくなつて顔をあげると

——そこには顔を赤くした天使がいて

「……よろしいですけど」

「…………え? 今なんて!」

「だ、だから! よければ云々つて言われたから、よろしいつていったんです!」

そう言つて、潤んだ瞳を湛えた顔を、ぶいと背けてしまった。可愛い……じや、なくて! ま、マジで! やつたあああああああ!

——貴女は天地の架け橋に選ばれました。

今隣で手を繋いでいる少女、和泉天使に邂逅一番のようなことを言われた時はかなり衝撃的だった。何が衝撃的つて、登場シーンが衝撃的だったのだ。

結論から言えば、彼女は天から降りて来たのである。淡い青をしたセミロングの髪に、目は吸い込まれそうになる程澄んだ碧眼、純白の衣装はそれらを極限まで引き立てている。極め付きは、造形物かと見間違う程美しい翼、天使という言葉が、こんなにも合つと思つた瞬間は、後にも先にもあれだけだろう。そして、今思えばあの時既に、自分は天使に惚れていたのかもしれない。

そして、以下天使の件の発言と自分のとである。

「貴女には地上で言うところの、煉獄の炉の管理を頼みたいと思つています。引き受けて下さいますか?」

「嫌です! 他の空人に頼んで下さい!」

「そうですよ、いいで……え、な、何でもですか!? 神に選ばれるなんて、とても名誉なことじゃないですか! それに、もししてくれたら、牛二十頭、羊七十頭、鶏百羽を渡す用意があります!」

「要らないよ! 凄くはあるけども!」

「そんな! お願いです、私、神様にすく怒られちゃいます!」

そんな問答が続いて、天使が「お願いです! 上手くお仕事できたら何でもしますからあ!」と言つた瞬間に「わかりましたと」返事をしてしまった。我ながら現金すぎてどうなの? と後から引く。しかし、炉の管理は死んだ地上の人の罪を我々空人が浄化するという重い責務な訳で、そこは考慮してほしい。……まあ、結果的にこうなれたから、仕事を引き受けて、天使と会えて本当に良かったと思つ。

彼はみんなに好かれている
みんな彼を待ち望む
彼を見る目は希望に満ち
その表情は晴れやかだ

だから今日は
今日だけは
私に向かって笑ってよ

彼女にみんなは気を許す
みんな彼女に本音を語る
彼女を見る目は真剣で
その表情は親しげだ

だから今日は
今日だけは
僕に向かって泣いていいよ

そしたら明日は
前に向かって歩いていこう

(空君と大地さん)

まだ夏休みという希望

8月31日と

悪夢の始まり

9月1日

地をはいつくばる僕たちが

天にあこがれをもつように

天を泳ぐあの雲だって

地上に降り立つ夢を見る

死んだあの子が天に昇った

あの子はきつと雲になって

僕たちのことを見ているのだろう

でも そのうち僕らが恋しくなつて

雨となつて会いに来るのか

梅雨の季節はそういうわけで

暖かい雨が降り続くのか

コンテスト結果

[Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
A01	地に落ちた果実	8 pt	5 位	0 sp
		仲間のために身を引いて次の実りのための肥やしとなるか、目的をまっとうしてデパ地下デビューをするか、どちらが幸せなんでしょうね。 くだものひとつひとつの運命という見せ方が人間とシンクロしやすく、さらりと述べて深読みも可能なすぐれもん表紙でした。		
A02	無題（太陽は）	12 pt	3 位	2 sp
		ガリレオガリレイ、入ります。 おとなより子どものほうが、真っ直ぐに見てるよと、きっちり論じて説得力◎。となりの彼と同時受賞のブロンズメダルです、おめでとう！ 特別賞：真面目横書き賞（ガリレオ・ガリレイ）考えさせられるで賞（班員全員考えたことなかった。たしかに真剣に考えたらおもしろそう） イチオシフレーズ：「がりれをが理れい」		
A03	天と地の間で	6 pt	7 位	0 sp
		落ちる夢。描写がリアルでコワイです。特に鉄塔のくだりの風景の俯瞰的な見せ方が秀逸でした。 で、ラストどうなった?? イチオシフレーズ：「今日も、落ちる夢を見る」		
A04	無題（雨ちゃん）	12 pt	3 位	2 sp
		雨ちゃんにモテ期到来、梅雨だけに。 コミカルで楽しいつくりです。次回予告で新キャラ投入もいい演出でした。となりの彼と同時受賞のブロンズメダル&イチオシフレーズ大賞です、おめでとう!! 特別賞：次回も期待賞（次回予告があったから）ボタン！賞（雨が落ちる音） イチオシフレーズ：「来週の「水の循環」もお楽しみにね！」「ボタン」「大地くん、いきなりごめんね」「水の循環」		
A05	命導く命	1 pt	10 位	2 sp
		命の連鎖というメッセージだったでしょうか。 日頃なじみのない古風な文体へのチャレンジ◎。 ただ読みやすさが犠牲になってしまっているの、そのあたりもう少し噛み砕いても良かったか。 特別賞：お賞（だってこれお経じゃん）難しいで賞（よく書けたなぁと思ったから）		
		1 pt	10 位	4 sp
		例の示し方のセンスのすばらしさに唖然呆然です。 楽しみつつ、誤解撲滅運動。グッジョブ！ なにかと話題になって最多特別賞をさらいました。おめ		

A06	天地無用	でとう！ 特別賞：対称（読んで字の如し）きたないで賞（きたない、けどうまい）解説してくださいで賞（よく分からないから）逆で賞（逆さにしたら意味が変わるから） イチオシフレーズ：「世の中ね顔かお金かなのよ」「マルダし押米に船り釣鯛」
A07	蜘蛛の糸連続殺人事件	2 pt 9 位 0 sp とことん悪いヤツだなあ、カンダタめ、とその後の彼を追いかけることで、新たな人間像が立ち上がってくるのがおもしろい。 もとのお話と同じように、ちゃんと勧善懲悪ストーリーにおさまりましたね、めでたしめでたし。
A08	無題（天邪鬼）	3 pt 8 位 0 sp なんでも反対のことを言ってみたがるはねっかえり面と、でもとても人なつこいさびしがり面との両面を備えるアマノジャクくん。飾らないトークが親近感を呼びます。さりげないヨコヨミ入りも手がかかってて◎。 イチオシフレーズ：「地獄に堕ちろ」「僕で僕で僕で」「あまのじゃく ちちちち」
A09	天地がひっくり返る程の	1 pt 10 位 3 sp うわあ三段組。読むの大変……と思いきや、なかみスカスカなので、すいすい行けます。 天使めがけて一直線のスピード感◎。でもって序盤で引っ込められちゃったミカちゃんの出番は？ 特別賞：本屋大賞（長い、大作）頭逝ってるで賞（文章が長く自分の世界に入ってる）長いで賞（長いです。ネタばかりで読む気が……） イチオシフレーズ：「ちくわがささった」「如何にして脱がすかである」「私の可愛い天使（マイルスウィートエンジェル）」
A10	空君と大地さん	8 pt 5 位 0 sp 空と大地。スケールの大きなふたりのあいだの相聞歌。コーラスの男声パート女声パートのハーモニーが鳴り響いて、やがて渾然一体となってゆくような壮大な印象でした。
A11	天国と地獄（夏休み）	16 pt 2 位 2 sp たった一日で天国から地獄への急展開。 なるほどねとナイス着眼に納得です。ウケましたね～、おめでとうシルバーメダル!! 特別賞：宿題は（はやめに）やりま賞（8月31日宿題やる人が多かったから）もう大学生で賞（お前は9月1日から学校きちんといよ） イチオシフレーズ：「9月1日」
A12	無題（暖かい雨）	20 pt 1 位 0 sp 天に昇ってまた降りてくる。スケールの大きな循環をしっとり季節感ゆたかに歌い上げた裏表紙でした。 雲がさびしくなって、雨になって降りてくる。あたたかい雨が読み手の心を潤してくれます。 おめでとうゴールドメダル!!!

[Bの部]

コラム 番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
B01	よくある大惨事	6 pt	6 位	1 sp
		「大惨事」というさりげないひとことが効いてます。 いろんな悲劇を想起させる今週の意味深表紙でした。 特別賞：！賞（ビックリしたから） イチオシフレーズ：「天地無用って『ひっくり返してもいい』じゃないの！！！？？？」×2		
B02	無題（ぼうがあるもん）	0 pt	11 位	0 sp
		人ごときに簡単にのぼってこられてたまるもんかつ。 しっかり通せんぼしている「天」くん、かわいい。 キャラクターがヒットしてイチオシフレーズ大賞をいただきました。おめでとう！ イチオシフレーズ：「ぼうがあるもん」×3 「ひとはだれもとどがないよ」「とどがない」		
B03	天国と地獄（妖精）	4 pt	9 位	1 sp
		天使に会いたいためにわざわざ苦しみを創造するというコンセプトが、いろいろ悲劇の元ですね。 でもって、この妖精さんは、とっても意地悪ということでしょうか。それとも何か隠された目的が？？ 特別賞：コミュ賞（この男、コミュ障）		
B04	地球百億個分の距離を超光速で駆け抜ける天空の姫	10 pt	3 位	0 sp
		こつこと真面目に計算して組み立てた宇宙スケールの疾走感がじつに爽快。地道な積み上げが評価されてブロンズメダルです、おめでとう！ イチオシフレーズ：「地球百億個分の距離を超光速で駆け抜ける天空の姫」		
B05	ご当地キャラクターの着ぐるみの天日干し	2 pt	10 位	1 sp
		やばい。子どもの夢を壊しちゃううう。と内心あたふたなおじさんの姿が彷彿としてきてユーモラス。 特別賞：注意散漫で賞（ゆるキャラでなく、ご当地キャラクターを使っていて、なるほどと思ったが、さすがにもう少し注意しましょう）		
B06	無題（オレは蜘蛛だ）	0 pt	11 位	0 sp
		カンダタさん大人気。こちらでは蜘蛛という新キャラ登場です。 なるほど運命の糸を握っているのは蜘蛛の野郎だったのか。新キャラ投入で定番のストーリーのとらえかたも、がらっと変わってしまいますね。		
B07	神の失敗	6 pt	6 位	1 sp
		あれえ、神っていつから理系になったの？と意表を衝いた見立てで楽しませてくれます。 デバッグなにそれ？の人にも伝わるようは説明があると、より親切だったのでは。 特別賞：プログラマーで賞（プログラミング用語を使っている） イチオシフレーズ：「神のくせに理系失格だ！」×2		
		8 pt	4 位	0 sp

B08	雷	がっしゃーん！効果音どころか描写すらいっさいないのに、大音響が聞こえ、まっぴたつに避けた大木が見えてきてしまいます。 敢えて書かないことで、より想像を刺激しよう作戦、成功の巻でした。ヨコヨミも自然に入ってます。			
B09	夏の日の夢	<table> <tr> <td>8 pt</td><td>4 位</td><td>2 sp</td></tr> </table> 天国行って、地獄行って、おうち帰って。 願えば、すぐに実現する。つかのまの大旅行の夢のような浮遊感がユニークでした。 青い鳥はおうちにいたってことでしょうか？ 特別賞：王道賞（ありきたりだから）キレイで賞（詩・ストーリーが全体的にきれいでした） イチオシフレーズ：「死にたいなあ」	8 pt	4 位	2 sp
8 pt	4 位	2 sp			
B10	天使の辞典	<table> <tr> <td>6 pt</td><td>6 位</td><td>2 sp</td></tr> </table> 女子の4タイプ。だんだん崩れてくる流れが、あるある感を増幅させて楽しい。 でもって、作者さんの好みは「破天荒女子」と見た！ 特別賞：偏見で賞（やたら犬種に詳しい）辞書順じゃない賞（辞書順じゃないから） イチオシフレーズ：「やたら犬種に詳しい」「体が異常に柔らかい。特に夜…。」「特に夜…。」	6 pt	6 位	2 sp
6 pt	6 位	2 sp			
B11	怠惰の先は地獄/頑張りの先は天国	<table> <tr> <td>29 pt</td><td>1 位</td><td>4 sp</td></tr> </table> これはほんとに凄いギミック。 右から読むのと左から読むので、同じセリフなのに、正反対の展開になる。よくつくったなあ。ブラボー！ 壇上常連の彼、今回も最多特別賞&ゴールドメダルで、賞禄を見せつけていただきました。おめでとう!!! 特別賞：共感できるで賞 頑張った賞（横読み+逆読みがすごい!!!）もう一度読み返したい日本語で賞（横読み、上手だから）もう1度読み返しま賞（気づいたときのインパクトがすごかった） イチオシフレーズ：「怠惰の先は地獄」	29 pt	1 位	4 sp
29 pt	1 位	4 sp			
B12	天変地異	<table> <tr> <td>11 pt</td><td>2 位</td><td>3 sp</td></tr> </table> 天のむすめと大地のむすめの響き合い。 美しい出会いのはずが、その身に備わる力ゆえに世界を壊してしまう。当人達に自覚なしなのが、いかにも神話風。 珠玉のフレーズたちで神話世界をくっきり歌い上げてすばらしい裏表紙でした。おめでとうシルバーメダル!! 特別賞：上下対称 見た目がキレイで賞（賞名のまま）二人を賞認します（委員長の独断と偏見）	11 pt	2 位	3 sp
11 pt	2 位	3 sp			